

## シッケンズ木材保護塗料

### 屋内用 セトール BL シリーズ(水性) 施工説明書

- セトール BL デコール 《新商品》
- セトール BL ユニトップ
- ツヤ消しクリアー 《新商品》
- 水性フロアー

- 環境と健康に配慮した水性塗料です。
- 木材の呼吸を妨げない通気性塗膜を形成します。
- 木目を鮮明に映し出し、木材に高級感を与えます。
- 乾燥時間が短く、施工性に優れています。
- 引火性なし
- F

総輸入 / 総発売元

トーヨーマテリア株式会社  
営業第一部シッケンズ課  
〒107 83220  
東京都港区赤坂 7 6 38  
TEL : 03 - 5563 - 8267  
FAX : 03 - 5563 - 8270

## 特長・用途

屋内各部位の機能により、要求される塗膜の性質が異なります。使用条件にあわせて適切な製品を選択してください。

商品名	用途	基材	特長	色数
セトール BLデコール (新商品)	屋内木部 壁、ドア、造作材、 家具などの 着色仕上げ	アクリル樹脂	豊富なカラー 木目が鮮明 耐摩耗性	20色
セトール BLユニットップ	屋内木部 壁、ドア、造作材 家具などの クリアー仕上げ	アクリル樹脂	黄変防止 耐摩耗性 耐洗浄性	クリアーのみ (中間光沢)
ツヤ消し クリアー (新商品)	屋内木部 壁、ドア、造作材 特に和室木部	アクリル ウレタン樹脂	艶消し仕上げ 黄変防止 汚れ止め	クリアーのみ (艶消し)
水性フロアー	屋内木部 床、階段 その他、耐摩耗性を 必要とする部分	アクリル ウレタン樹脂	黄変防止 耐摩耗性 耐洗浄性	クリアーのみ (中間光沢)

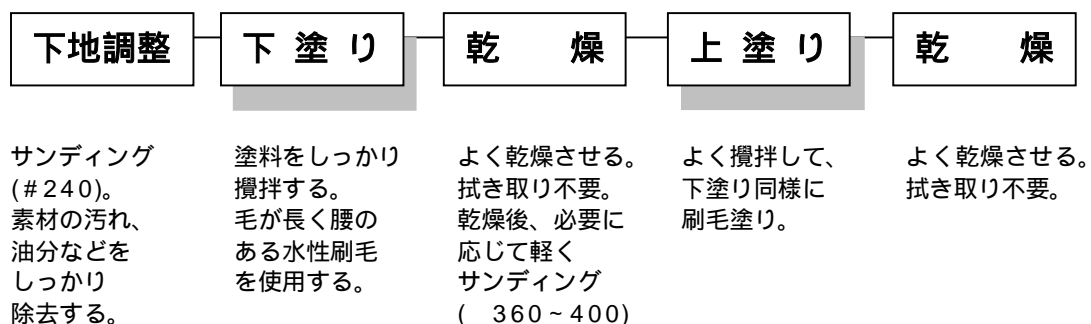
## 標準塗布量

商品名	標準塗布量	標準塗布面積
セトールBLデコール	70～80g/L/1回塗り	15m <sup>2</sup> /L/1回塗り
セトールBLユニットップ	80～90g/L/1回塗り	17m <sup>2</sup> /L/1回塗り
ツヤ消しクリアー	70～80g/L/1回塗り	15m <sup>2</sup> /L/1回塗り
水性フロアー	60～70g/L/1回塗り	13m <sup>2</sup> /L/1回塗り

樹種や木材表面の平滑度によって塗布量は大きく変動することがあります。

2回塗りが標準です。水廻りなど頻繁に水が掛かる部分には3回塗りすることをおすすめします。

## 新規塗装



塗り重ね可：	・セトールBLデコール	：	約4時間/20
	・ツヤ消しクリアー	：	約6時間/20
	・水性フロアー	：	約4時間/20
	・セトールBLユニットップ	：	約5時間/20

## 施工上の注意

### 全製品共通

屋外には使用できません。

必ず乾燥した木材に塗ってください。含水率は14%以下が目安です。

気温5以下、また、湿度85%以上の場合は塗らないでください。

直射日光が当たる場所で塗らないでください。

木材表面の汚れ、付着物、油分、ワックス成分などはしっかり取り除いてください。

必要に応じて木材表面をサンドペーパー(240)で研磨して均一にしてください。

塗装前、マスキングテープなどでしっかり養生して、他の部分に塗料が付着しないようにしてください。

使用する時は、塗料を底からゆっくりと十分にかき混ぜてください。

毛が長く、腰のある刷毛(木部水性用)を使用して、木目に沿って薄く伸ばしながら塗ってください。スプレー塗装はできません。

刷毛ムラやダレが発生しないように注意しながら塗ってください。

重ね塗りの際は必ずよく乾燥させてください。乾燥時間は気温、湿度、通風、木材の種類などによって異なります。しっかり乾燥させることは、美しい仕上がり感と塗膜機能性のポイントになります。

必要以上に塗り重ねしないでください。また、一度に厚塗りしないでください。塗膜の通気性が損なわれて、本来の性能を発揮出来ない可能性があります。

粘度が高くて塗りにくい場合、また、乾燥が早すぎて塗りにくい場合などは水で薄めて(5~10%以内)使用してください。

下塗り乾燥後、毛羽立ちが気になる場合は、サンドペーパー(360~400)で表面を軽く研磨して毛羽を取り除いてください。

水廻りなど頻繁に水が掛かる部分には3回塗りすることをおすすめします。

床、階段木部の着色仕上げには、セトールBLデコールを下塗りした後、水性フロアを2回塗りしてください(合計3回塗り)。

作業場所は換気を良くしてください。

作業を中断する場合や作業終了後は、速やかに用具を水で洗ってください。

アルコール類は塗膜を起こす恐れがありますので、取り扱いには注意してください。

### セトールBLデコール

仕上がりの色調は、木材の種類、色調、塗り回数、塗料の吸い込み具合などによって異なりますので、事前に試し塗りをしてください。

塗装ムラを防ぐために、木材表面をサンドペーパー(240)で研磨して、均一にしてください。

## その他

### ヤニを多く含む木材

塗装前、木材表面にヤニが噴き出している場合、塗料用シンナーやラッカーシンナーを含ませたウェスでしっかり拭き取ってください。

### 水溶性樹脂分を多く含む木材

ウエスタンレッドシダー、メランティー、オーク、アゼリアなど水溶性樹脂分を多く含む木材に塗ると『にじみ』が発生する場合があります。

### 異なる塗料の上に塗る場合

シッケンズ セトールHLS、TSインテリア、フロアなどのアルキド樹脂系旧塗膜、その他の水性塗料への上塗りも可能です。塗装前に汚れ・油分などをしっかり除去し、目粗しのためにサンドペーパー(#240)で軽く研磨してください。

ワックス類は剥離剤などで完全に除去した後、塗ってください。

ラッカー・ウレタン系の旧塗膜の場合、塗膜表面をサンドペーパーで入念に研磨するか、塗膜剥離剤を使用して木材表面を露出させた後、塗ってください。

## その他

### 新しい塗膜を除去する場合

塗膜が乾燥した後、やむなく除去する必要がある時には、サンドペーパーで入念に研磨するか、塗膜剥離剤を使用して取り除いてください。

## メンテナ ンス

使用状況により大きく異なりますが、4～5年が補修塗りの目安となります。



塗膜表面の汚れ・油分などを除去する。必要に応じて軽くサンダーがけ(#240)

1回または2回塗り

## 安全衛生上の 注意

### 応急処置

目に入った場合には直ちに大量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けてください。

蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。

皮膚に付着した場合には多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観変化があるときは医師の診断を受けてください。

### 取扱注意事項(安全・環境面)

目に入ったり皮膚に触れないように、保護マスク、保護メガネ、保護手袋、作業着など着用し、注意して取り扱ってください。

塗装中、乾燥中は換気を良くし、その後も塗料の臭いがなくなるまでは、ときどき換気をしてください。

次の人は取り扱わないでください。

- ・本人または血族の方が、ジンマシン、かぶれ、気管支喘息、へん頭痛、アレルギーなどをおこしやすい体質をもっておられる方。
- ・体の調子が悪い方、睡眠不足、二日酔い、高熱のある方。
- ・妊娠されている方。

容器は塗料を使い切ってから捨ててください。

やむを得ず塗料を捨てる時は、新聞紙などに塗料を塗り広げ、乾かしてから一般ごみとして処分してください。

取扱い後は、必ず手洗い・うがいを十分に行ってください。

乾燥後も衣服や洗濯ものが擦れたりすると汚れることがありますので、乾いた布で良く拭いてから使用してください。

## 保管

残った塗料はしっかりとふたをし、直射日光やマイナス5℃以下の場所を避け、幼児の手が届かない場所に保管をしてください。

残量が少ないときは、小缶(ポリ容器)に移し替えて保管してください。